

事業性評価融資による地域銀行の 貸出促進のための提言

名古屋市立大学

平賀一希研究会

池田和希

塩津亮太

塩見勇晴

篠田優花

1. 現状・問題意識

- ・ 地域銀行の役割
- ・ 地域銀行の現状
- ・ リレーションシップバンキング
- ・ 事業性評価融資
- ・ 経営者保障によらないガイドライン
- ・ 問題意識

2. 先行研究・位置づけ

- ・ 先行研究
 - ① 貸出への効果
 - ② 中小企業への効果
 - ③ ベンチマークを用いた分析
- 本稿の位置づけ

3. 分析

- ・ 使用データ
- ・ 定量分析
- 分析モデル
 - 双方向固定効果推定
- ・ 定性分析
- ・ 中京銀行へのヒアリング調査
- ・ 分析結果

4. 政策提言

- ・ 政策の方向性
- ・ VC事業性評価融資信用保証制度
- ・ 政策概要
- ・ 実行可能性

目次

1、現状・問題意識

2、先行研究・位置づけ

3、分析

4、政策提言の方向性

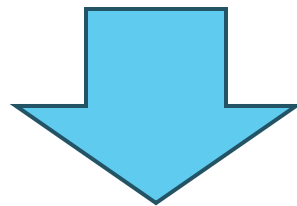
第一章

現状・問題意識

1、現状・問題意識

地域銀行の役割

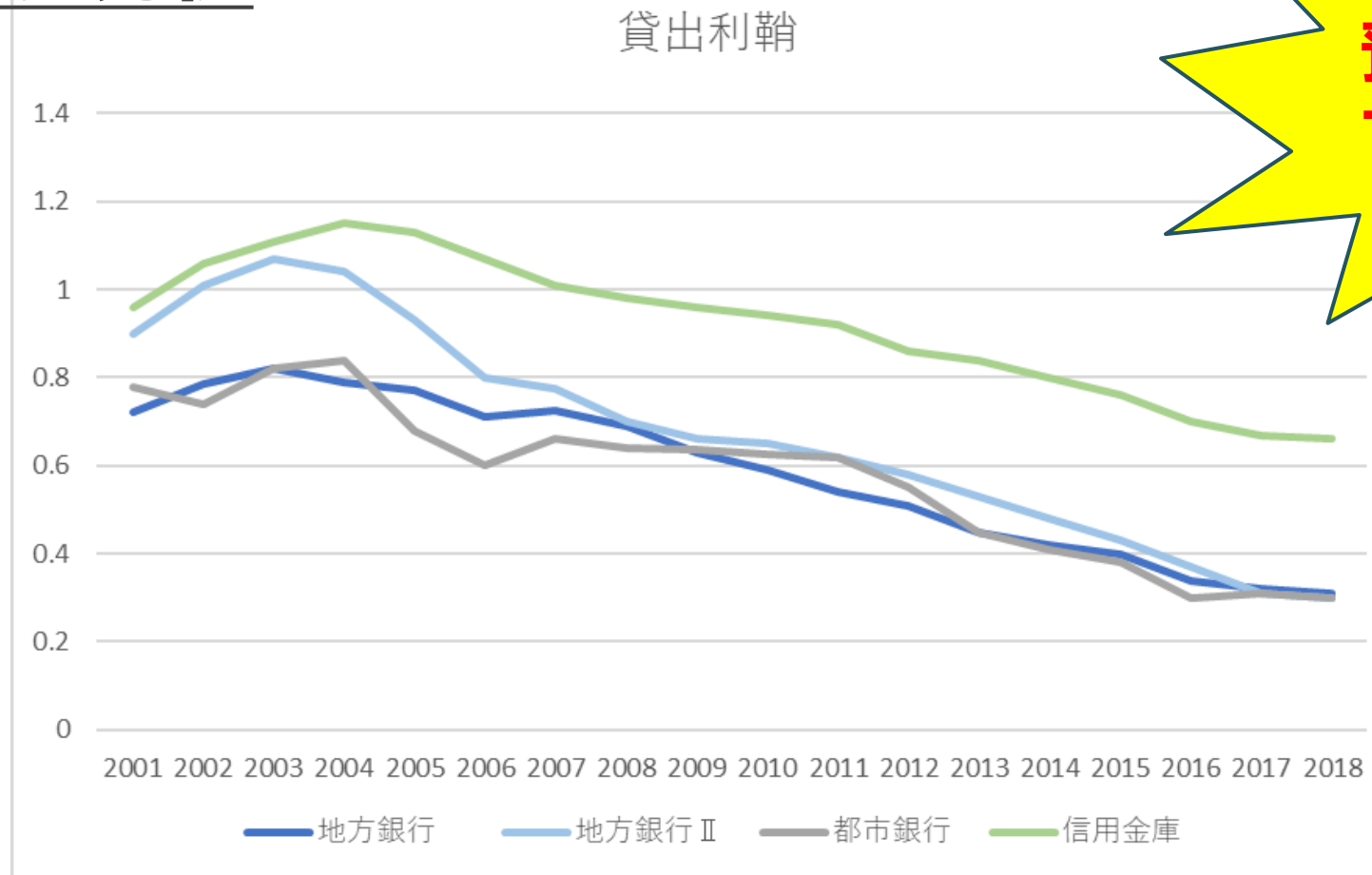
- ▶ それぞれの地域に密着した金融サービスを提供し、地元の経済の維持や発展に貢献してきた。
- ▶ 地元企業との密接な取引関係によって手に入れた様々な企業の課題を解決する方法を蓄積することにつながる。



地域銀行の強みを生かして地方創生の役割を果たす

1、現状・問題意識

地域銀行の現状



預貸利鞘は
下がる一方

○長年の低金利 ⇒ 預貸業務の収益を圧迫

○生産年齢人口の減少傾向 ⇒ 預貸利鞘の潰れた状態が今後も続く

1、現状・問題意識

産業別貸出残高の変化

<例>

○情報通信業

→付加価値のシェアは増加しているが融資残高の増加は小さい

○不動産業

→付加価値シェアの増加に比べ、融資の増加が大きい

⇒成長産業にもかかわらず、情報通信業のような担保の少ない企業に対する融資が消極的

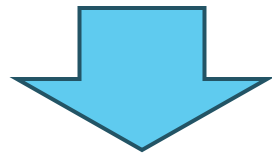
1、現状・問題意識

担保を持たない企業の課題

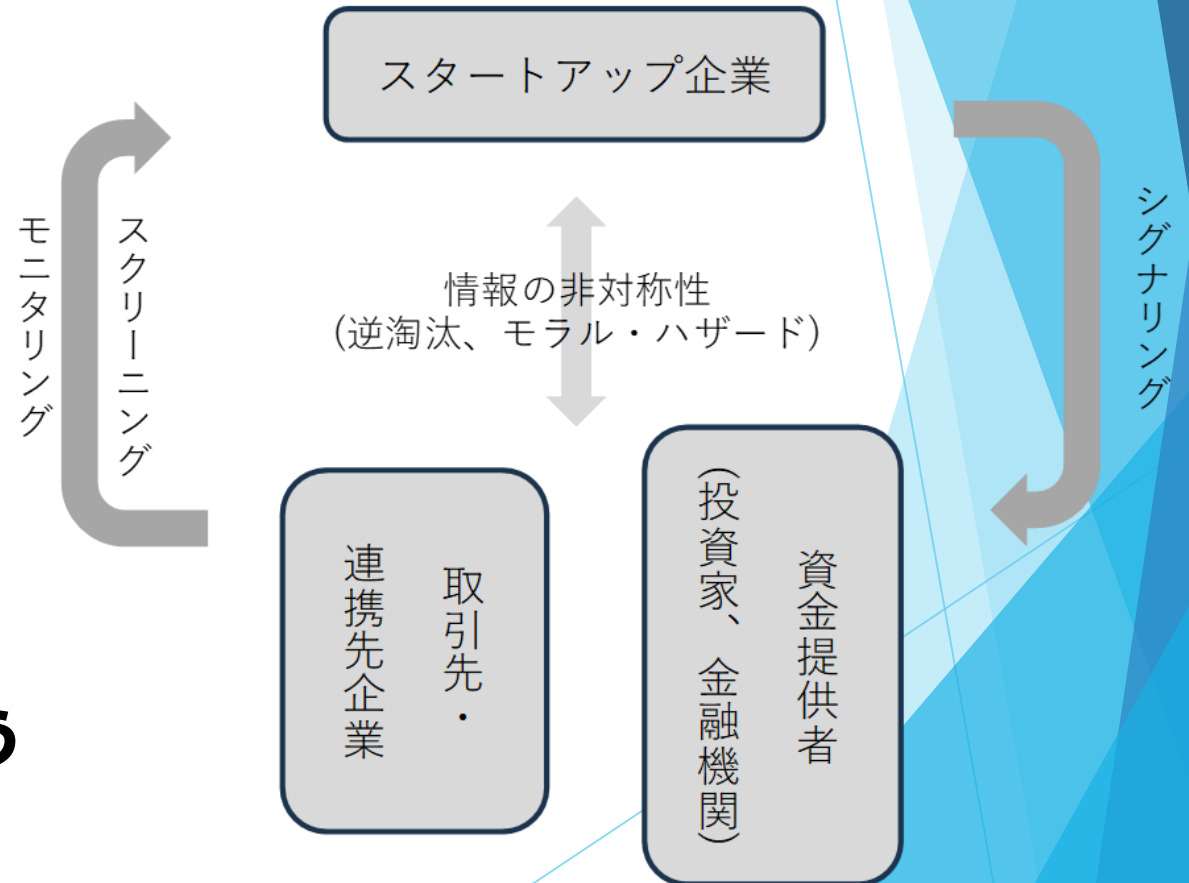
○情報の非対称性

- ⇒逆淘汰、モラルハザード
- ⇒資金調達の苦勞

金融機関はリスクを恐れて
貸出を渋る



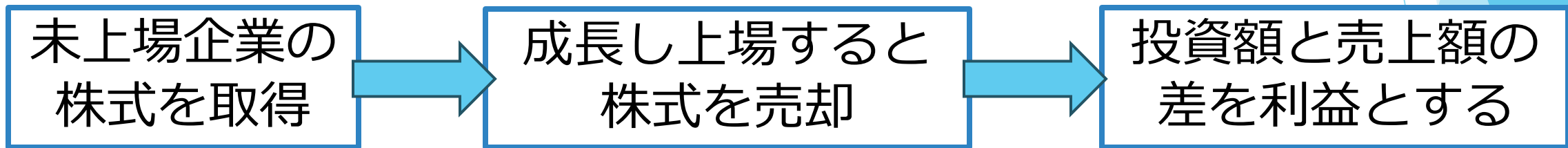
リスクを受け入れて貸出を行う
機関が必要になってくる



1、現状・問題意識

ベンチャーキャピタル (VC)

高い成長が予想される未上場企業に投資する会社



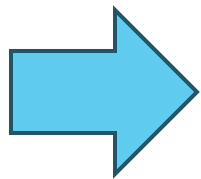
融資ではなく **出資** であり、**返却義務がない**

⇒ **銀行からの融資を得るのが難しいスタートアップ企業における
資金調達手段となる**

1、現状・問題意識

リレーションシップバンキング

- 金融機関が長年にわたって蓄積した情報をもとに、
金融サービスの提供を行うビジネスモデル
地域金融機関の将来有望な事業を見抜く目利きの力の向上を図ったもの



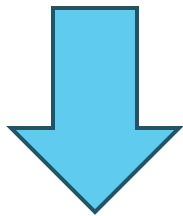
貸出の際に情報収集、モニタリングを行う
コストが削減される などのメリットあり

1、現状・問題意識

事業性評価融資

○事業内容や成長性可能性等を評価して行う融資のこと

従来は企業の決算書類を参考にした定量評価中心



過去の実績のみに着目すると、企業に対して成長性を見い出していくことが**困難**になる

企業の将来性に対して活発に融資、**地域経済規模の拡大**を目指す

1、現状・問題意識

経営者保証によらないガイドライン

○経営者の個人保証を定め、早期事業再生等を支援

経営者保証

経営者への規律付けや信用補完として資金調達の円滑化に寄与
一方で

経営者による思い切った事業展開、早期の事業再生等の阻害要因
⇒**保証契約時、履行時等において様々な課題が存在**

課題を解消、中小企業の活力を引き出すための
中小企業・経営者・金融機関らの共通したルールが必要

1、現状・問題意識

リレーションシップバンキングのデメリット

ホールドアップ問題

融資の関係をはじめて情報が独占され、他の金融機関から借りる選択肢が失われる

⇒最初取引を始めた銀行の交渉力が高まる

⇒融資の金利が高くなり利息を取られた起業家の事業意欲低下

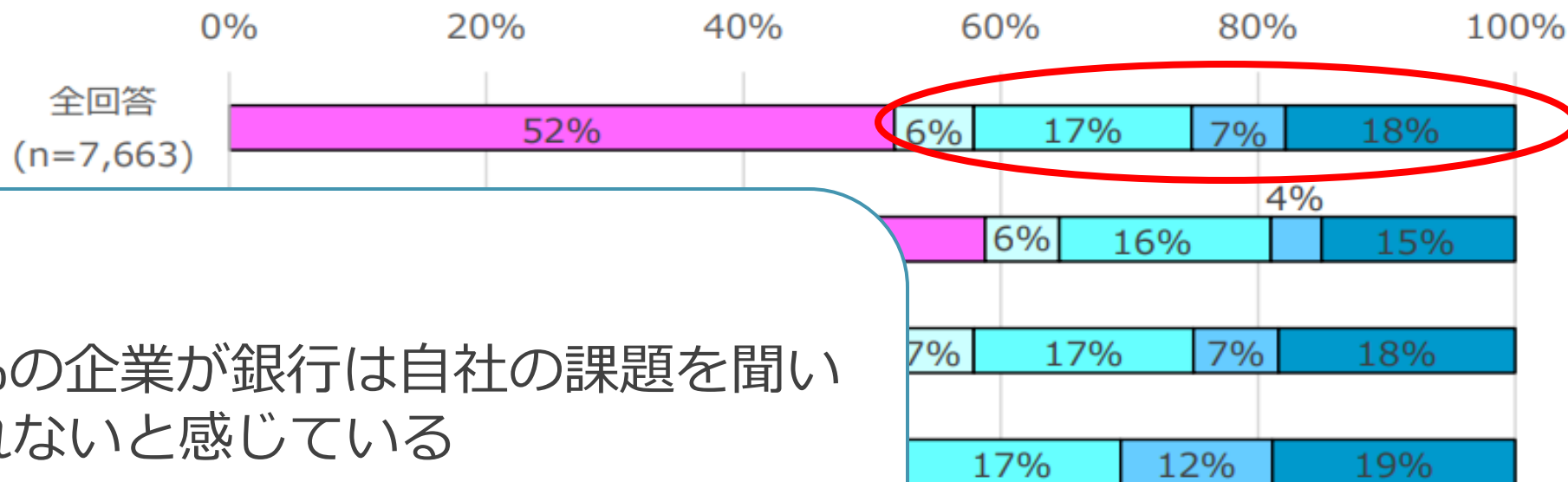
ソフトバジェットの問題

情報を使わないと損だと考え、回収が怪しくても、情報収集にかけたコストを取り返そうと追い貸しをしてしまう

1、現状・問題意識

問題意識 1

企業との課題共有先・企業との課題共有先以外の先比率
(n=7,663)



- 約48%の企業が銀行は自社の課題を聞いてくれないと感じている
- 金融機関が事業性をまだ評価していないのではないかと

くれる・伝えてくれるが納得感がない

が一致するわけではない点に留意。

ートより

1、現状・問題意識

問題意識 2

○「金融仲介機能のベンチマーク」(以下ベンチマーク)

2016年度から金融機関に金融仲介の取り組みの進捗状況や課題等を客観的に自己評価し、公表するようにさせたもの

→以前には公開する必要のなかった事業性評価融資の案件数や創業支援創業支援の数を公開しなければならなくなった

○ここで公表されているデータをまとめたものや、それを使った研究が少ない
尾島 (2018)

→銀行の収益率や中小企業の貸出への影響などを検証する

1、現状・問題意識

問題意識3

特に地域銀行は貸出利鞘が信用金庫よりも小さくなっている
など苦境に立たされている。



創業期からリレーションを築くことにより情報を蓄積することで、将来企業が多額の資金が必要になったときに対応しやすくなる。

1、現状・問題意識

リサーチクエスチョン

金融仲介機能のベンチマークによって明らかになった
事業性評価融資の金額や創業の支援の数といったものが
中小企業向けの貸出の増加や収益性の改善に繋がっているのか？

第二章

先行研究・位置づけ

2、先行研究・位置づけ

① 貸出に対してリレーションシップがもたらす影響についての先行研究

Petersen and Rajan (1994) 小野有人 (2011) 錦戸幸仁・高橋大志 (2012)

② 中小企業の業績に対してリレーションシップがもたらす影響についての先行研究

深沼光・藤田一郎 (2016)

③ リレーションシップがもたらす影響についてベンチマークを用いて分析した先行研究

尾島雅夫 (2018)

2、先行研究・位置づけ

① 貸出に対してリレーションシップがもたらす影響についての先行研究

貸出へ効果あり

- **Petersen and Rajan (1994)**
リレーションシップの程度が強くなるほど、借手の金融機関からの融資の利用可能性が高まる
- **小野有人 (2011)**
リレーションシップは、中小企業の資金利用可能性を改善する

貸出へ効果なし

- **錦戸幸仁・高橋大志 (2012)**
リレーションシップバンキングは外部者にとって容易に利用できない情報を獲得することで不良債権比率を下げる効果があるが、リレーションシップを高めるために費やすコストは、必ずしも自社の貸出金額の増加に繋がらない

2、先行研究・位置づけ

② 中小企業の業績に対してリレーションシップがもたらす影響についての 先行研究

○深沼光・藤田一郎（2016）

- ・金融機関とのリレーションシップの構築が中小企業の業績にどのような影響を与えるのかについて実証分析を行った。

- ・金融機関との相談頻度が高まった企業は、そうでない企業に比べて、業績が良い傾向にあること、リレーションシップバンキングの推進は企業の立て直しにおいてより効果的であることを示した。

2、先行研究・位置づけ

③ リレーションシップがもたらす影響についてベンチマークを用いて分析した先行研究

○尾島雅夫（2018）

- ・ 中小企業向け貸出比率と貸出金利に着目して、リレーションシップの影響を分析
- ・ 「金融仲介機能のベンチマーク」を使い、リレーションシップを指標化
 - ① 「金融機関が関与した創業支援件数」 ÷ 「ライフサイクル別貸出残高」
 - ② 「事業性評価件数」 ÷ 「事業性評価金額」
- ・ リレーションシップの指標が高い銀行は、低い銀行と比べて中小企業向け貸出比率は高くなることが示されている
貸出金利は、①においては変化はなく、②においては高くなる結果が見られた。

2、先行研究・位置づけ

本稿の位置づけ

新規性①：ベンチマークを用いて三期分を対象に分析する点

尾島雅夫（2018）と同様に、データにベンチマークを用いる。
また、尾島雅夫（2018）では一期分であった対象期間を2016年から2018年の三期分とし、分析する。

新規性②：銀行の業績への効果についてROAに着目して分析する点

深沼光・藤田一郎（2016）では中小企業への影響の確認のみであった。
そこで、各銀行のROAに対する分析も行い、銀行の業績への影響も分析する

第三章 分析

3、分析

使用するデータ

- 「金融仲介機能のベンチマーク」 (2016,2017,2018)
経営者保証に依らない新規融資の割合、事業性融資
ライフサイクル別貸出残高
- 各銀行のディスクロージャー誌(2016,2017,2018)
(現在確認できる74行が対象)
ROA, 中小企業向け貸出比率など
- 植杉・平賀・真鍋・吉野(2020)の公表データ
「日本の貸出市場・預金市場での集中度を計測する」
貸出に関するハーフィンダル指数(HHI)
(新型コロナウイルスの影響を避けるため2018年までのデータを使用)
これらのデータを利用した実証分析を行っていく

3、分析

双方向固定効果推定

モデル式

$$Y_{it} = a + b_1x_{1it} + b_2x_{2it} + b_3x_{3it} + b_4x_{4it} + b_5x_{5it} + \lambda_i + \lambda_t + u_{it}$$

地域金融市場のコントロールのために、
貸出のハーフィンダル指数が高い地域と低い地域を
中央値を基準に分けて分析を行う

3、分析

変数名

被説明変数	Y t : 中小企業向け貸出比率とROA	各銀行のディスクロージャー誌より参照
説明変数	X _{1t} : リレーションシップ代理変数1	創業支援件数をライフステージ残高で除して標準化
	X _{2t} : リレーションシップ代理変数2	事業性融資件数を事業性評価融資額で除して標準化
	X _{3t} : 経営者保障によらない新規融資割合	各銀行のベンチマークの数値を参照
	X _{4t} : 預貸率	一般社団法人全国協会より参照
	X _{5t} : ハーフインダール指数	植杉・平賀・真鍋・吉野(2020)の公表データを使用
	λ _i : 時間固定効果	
	λ _t : 個体固定効果	

3、分析

分析結果（全データを用いた場合）

ROA	係数	標準偏差	t値	P値
リレバン1	0.0012376	0.0083482	0.15	0.883
リレバン2	-0.0039165	0.0024104	-1.62	0.109
経営者保証	-0.0016766	0.0020869	-0.8	0.424
預貸率	-0.2730189	0.1461894	-1.87	0.066
貸出hhi	-0.19667639	0.3201372	-0.61	-0.8347965
切片	0.9556613	0.1659598	5.76	0

3、分析

分析結果（全データを用いた場合）

中小企業貸出比率	係数	標準偏差	t値	P値
リレバン1	0.0012376	0.0083482	0.15	0.883
リレバン2	-0.0039165	0.0024104	-1.62	0.109
経営者保証	-0.0016766	0.0020869	-0.8	0.424
預貸率	-0.2730189	0.1461894	-1.87	0.066
貸出hhi	-0.1967639	0.3201372	-0.61	0.541
切片	0.9556613	0.1659598	5.76	0

3、分析

分析結果（ハーフィンダル指数が高い場合）

ROA	係数	標準偏差	t値	P値
リレバン1	-0.0100384	0.0181117	0.55	0.583
リレバン2	0.029072	0.0134032	2.17	0.036
経営者保証	-0.0187942	0.008601	2.19	0.035
預貸率	0.0122221	0.0081639	1.5	0.143
貸出hhi	-0.4795796	0.6033738	0.79	0.432
切片	0.4214509	0.2453625	1.72	0.094

3、分析

分析結果（ハーフィンダル指数が高い場合）

中小企業貸出比率	係数	標準偏差	t 値	P値
リレバン1	-0.0058764	0.0166141	0.35	0.726
リレバン2	-0.0123489	0.0141197	0.87	0.387
経営者保証	0.0040227	0.0076801	0.52	0.603
預貸率	-0.3283217	0.1853459	1.77	0.085
貸出hhi	0.0170262	0.432662	0.04	0.969
切片	0.9091448	0.2309517	3.94	0

3、分析

分析結果（ハーフィンダル指数が低い場合）

ROA	係数	標準偏差	t値	p値
リレバン1	-0.0099456	0.0097987	-1.01	0.317
リレバン2	0.0059873	0.0034191	1.75	0.088
経営者保証	-0.0003866	0.0041312	-0.09	0.926
預貸率	-0.1098015	0.2854239	-0.38	0.703
貸出hhi	-1.493002	1.301329	-1.15	0.259
切片	0.6655374	0.4564915	1.46	0.153

3、分析

分析結果（ハーフィンダル指数が低い場合）

中小企業貸出比率	係数	標準偏差	t値	P値
リレバン1	0.0029124	0.0102636	0.28	0.778
リレバン2	-0.0016145	0.0013257	1.22	0.231
経営者保証	-0.0026892	0.0023113	1.16	0.252
預貸率	-0.2489205	0.199614	1.25	0.22
貸出hhi	-0.2050666	0.4841926	0.42	0.674
切片	0.9386382	0.1854644	5.06	0

3、分析

分析結果

- ▶ 貸出のハーフィンダル指数が高い地域では、有意水準5%のとき事業性融資が高まると銀行の収益性に良い影響をもたらすが、経営者保証に依らない融資が高まると下がってしまう。
 - ソフト情報が合併などにより集約したことにより、情報収集コストが下がった
- ▶ 中小企業向け貸出については有意な結果を得ることはできなかった。
 - 中小企業への貸出を増やす目的に繋がっていない

3、分析

ヒアリング内容

定性分析

低HHI地域である中京銀行にヒアリング調査を行った

ヒアリング内容

- Q1. 事業性評価融資を増やすときに、既存の取引条件を変更することで、事業性評価融資を増やしたか
- Q2. 事業性評価融資を増やすことによって銀行や取引先の収益改善につながったか
- Q3. ベンチマークの提出を求められるようになり、事業性評価融資への取り組みの状況は変化したか
- Q4. 主にどういった産業に事業性評価融資を行っているか

3、分析

Q1. 事業性評価融資を増やすときに、既存の取引条件を変更することで事業性評価融資を増やしたか

新規の取引先に対して事業性評価融資を行っていない。
既存の取引条件を変更し事業性評価融資に該当する取引に変更することで事業性評価融資を増やしている。

Q2. 事業性評価融資を増やすことによって銀行や取引先の収益改善につながったか

事業性評価融資の増加は収益の改善につながっていない。
愛知県は金利が低く、金利が多少高くなったとしても利益が小さいため、収益の改善につながらないと推察できる。

3、分析

Q3. ベンチマークの提出を求められるようになり、事業性評価融資への取り組みの状況は変化したか

ベンチマークの提出を求められるようになっても、特に取り組みに変化はなかった。
最近ではコロナの影響もあり提出を求められることもなくなってきた。

Q4. 主にどういった産業に事業性評価融資を行っているか

既存の融資先に行っている影響もあり、製造業が最も多い融資先になっている。
情報通信といった新興産業分野にはほとんど行われていない

3、分析

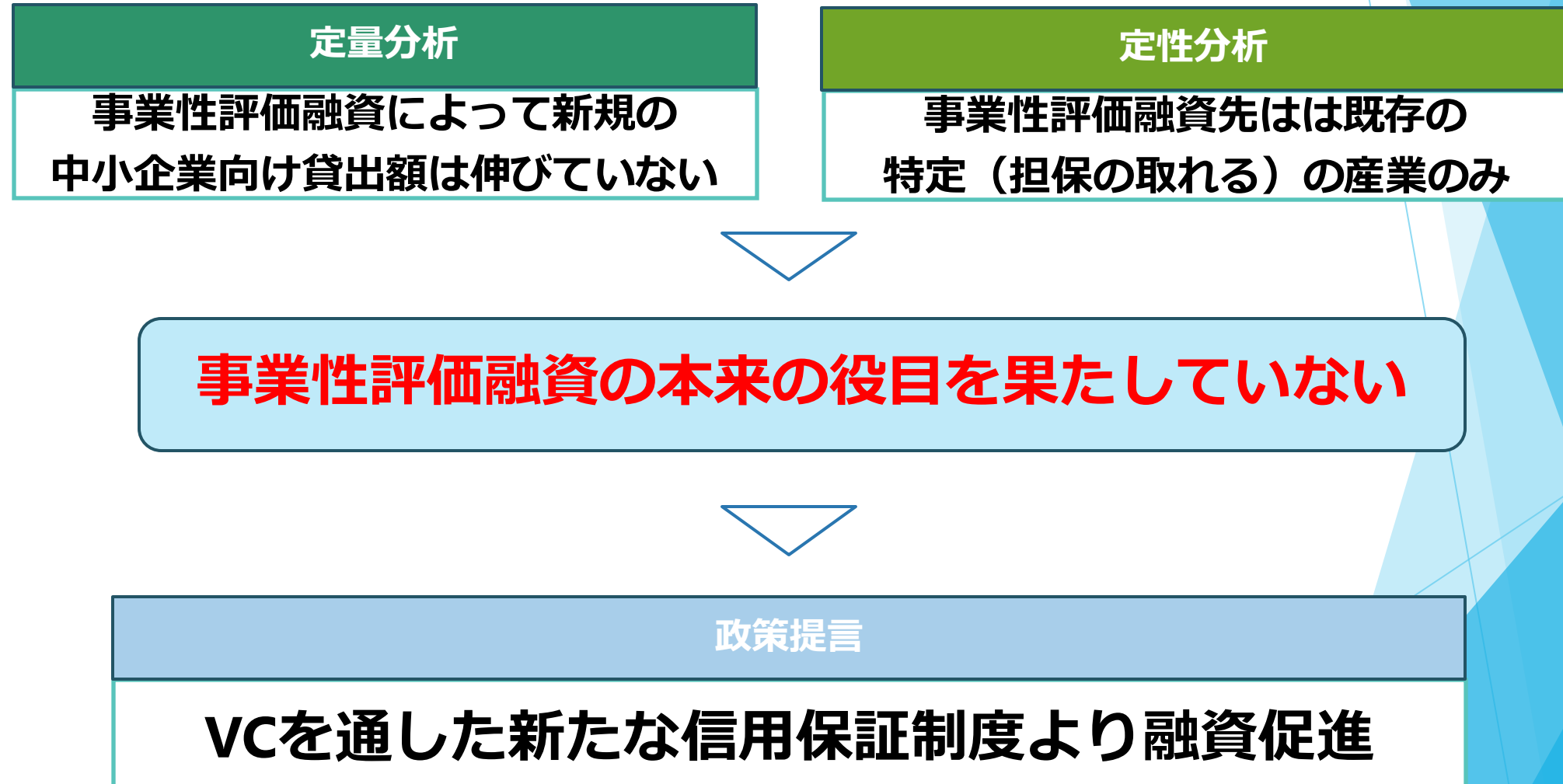
定性分析まとめ

- 事業性評価融資は**コスト**が大きく掛かり、新規の顧客に**事業性評価融資を勧めることはほとんどない**
 - ▶ 定量分析より事業性評価融資件数が増えても中小企業の貸出比率に影響を与えない状況の原因と考えられる。
- 競争が激しいため**低金利**となるので、金利が多少高くなったとしても**利益が小さい**
 - ▶ 収益の改善に繋がらないと推察でき、定量分析の結果と整合性がとれていると見れる

第四章 政策提言

4、政策提言

政策の方向性



4、政策提言

～VC事業性評価融資信用保証制度～

政策内容

新たな信用保証制度を提言

提言先

金融庁

制度内容

対象

「同グループの地銀系 VC と地域銀行の両者から資金提供を受けている」
かつ「事業性評価の実施により事業内容や成長性を適切に評価されている」
中小企業・小規模事業者

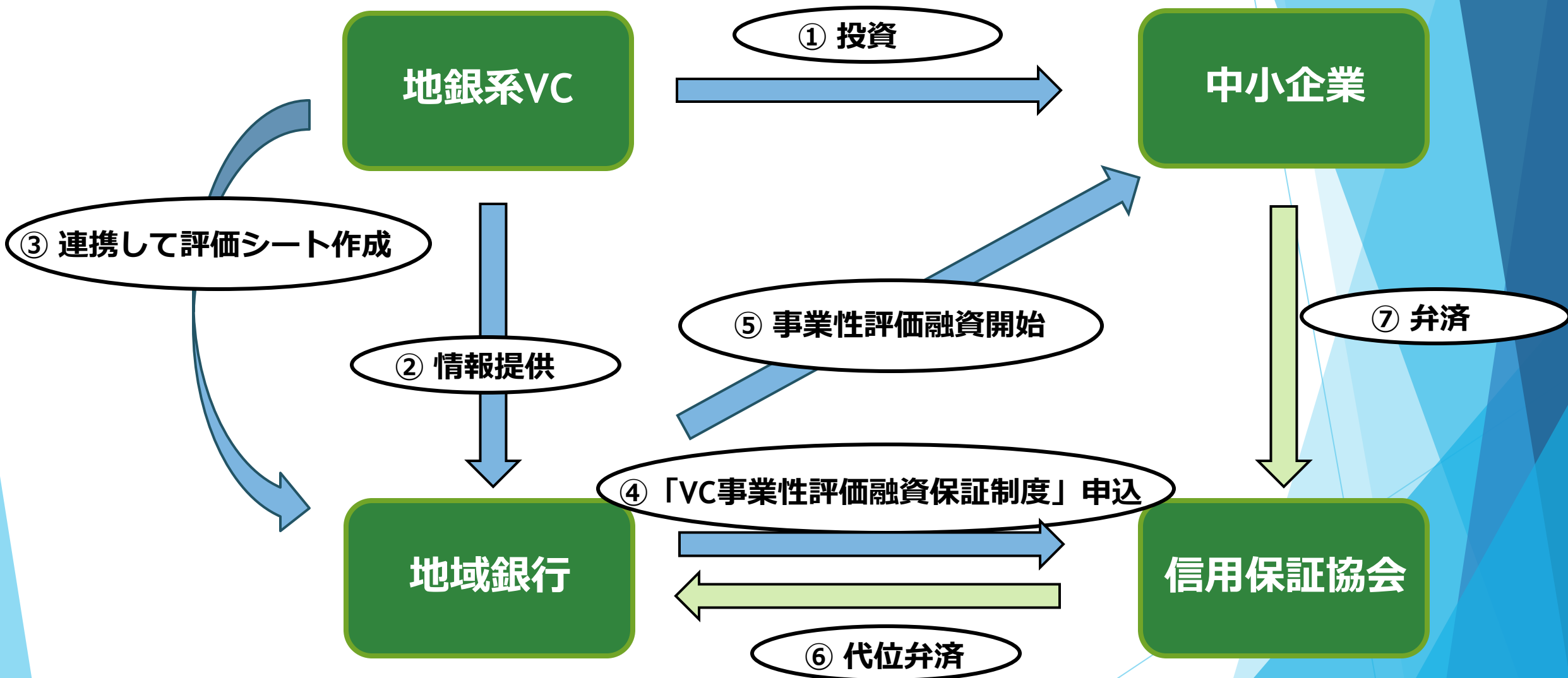
利用条件

金融機関所定による**事業性評価シート**が必要であるという利用条件

保証額

8000 万円の保証限度額を設けている。

4、政策提言



4、政策提言

期待される効果

企業側

- ・銀行から融資を受ける企業は自己株式を融資に切り替える
⇒会社の**利益の配分を増やす**ことができる
- ・銀行から借りることができる
⇒企業は**無理のない事業を進めていく**ことが可能に

銀行側

- ・少リスクで企業に融資可能に
⇒**利益を得ることが期待**できる
- ・VCがモニタリングなどの役割を果たす
⇒地銀の**負担を減らす**ことができる
- ・発行する株式の全体量が減少する
⇒地銀系VCの持つ**株式の価値を下げない**

担保の少ない企業へ**新規融資が促進**

4、政策提言

実現可能性

一部地域にて
事業性評価融資に信用保証の
制度あり



採用されている制度を
応用した政策であり
実行しやすい

信用保証を与えることにより
銀行の貸出が過剰に
ならないか



地銀系VCが大きな損害を
被ることに繋がるため、
過剰な貸出を抑制

ご清聴ありがとうございました。

参考文献

主要参考文献

- ・植杉威一郎 (2022) 『中小企業金融の経済学 金融機関の役割政府の役割』 日本経済新聞出版
- ・加藤雅俊(2022) 『スタートアップの経済学』 有斐閣出版
- ・小野有人(2011) 「中小企業向け貸出をめぐる実証分析：現状と展望」
(<https://www.imes.boj.or.jp/research/papers/japanese/11-J-03.pdf>)
- ・尾島雅夫(2018) 「リレーションシップ・競争環境と地域銀行の貸出行動」
(<https://www.rieb.kobe-u.ac.jp/academic/ra/dp/Japanese/dp2018-J05.pdf>)
- ・金融庁「金融仲介機能のベンチマークについて」
(<https://www.fsa.go.jp/news/28/sonota/20160915-3.html>)
- ・錦戸幸仁・高橋大志(2012) 「リレーションシップバンキングの有効性に関する研究」
(https://www.jstage.jst.go.jp/article/sicetr/48/6/48_335/_pdf/-char/ja)
- ・Patrick Bolton Xavier Freixas Leonardo Gambacorta Paolo Emilio Mistrulli(2016) “Relationship and Transaction Lending in a Crisis” (<https://www.nber.org/papers/w19467>)
- ・Petersen,M.A. and R.G.Rajan (1994) “The Benefits of Lending Relationships: Evidence from Small Business Data “ The Journal of Finance, Vol. 49, No. 1 (Mar., 1994), pp. 3-37
(<https://onlinelibrary.wiley.com/doi/10.1111/j.1540-6261.1994.tb04418.x>)
- ・深沼光・藤田一郎(2016) 「リレーションシップバンキングが中小企業の業績に与える効果」
(https://www.jfc.go.jp/n/findings/pdf/ronbun1608_02.pdf)

- ・ NHK 「NHK 解説委員室 地銀の非金融事業なぜ拡大？広島・金沢の例で拝啓を探る 2023 年 10 月 17 日」
(<https://www.nhk.or.jp/kaisetsu-blog/100/488660.html>)
- ・ 加藤雅俊(2022) 「スタートアップの経済学」有斐閣 神奈川県信用保証協会 事業性評価長期保証案内
(<https://www.cgckanagawa.or.jp/guarantee/variety/businessfeasibility/#:~:text=%E4%BA%8B%E6%A5%AD%E6%80%A7%E8%A9%95%E4%BE%A1%E9%95%B7%E6%9C%9F%E4%BF%9D,%E3%82%8B%E4%BF%9D%E8%A8%BC%E5%88%B6%E5%BA%A6%E3%81%A7%E3%81%99%E3%80%82>)
- ・ 金融庁 「中小・地域金融機関向けの総合的な監督指針」
(<https://www.fsa.go.jp/common/law/guide/chusho/02d.html>)

データ出典

- ・ 愛知銀行「地域密着型金融の推進による金融仲介機能の発揮（金融仲介機能のベンチマーク）」
(<https://www.aichibank.co.jp/company/efforts/community/>)
- ・ 青森銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.a-bank.jp/contents/guide/disclosure/index.html>)
- ・ 秋田銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.akita-bank.co.jp/aboutus/investor/ir/disk/>)
- ・ 足利銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.ashikagabank.co.jp/ashigin/disclosure.html>)
- ・ 池田泉州銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.senshuikeda-hd.co.jp/ir/e-koukoku/disclosure/index.html>)
- ・ 一般社団法人全国銀行協会「財務諸表等」 (<https://www.zenginkyo.or.jp/stats/year2-02/account2016-terminal/>)
- ・ 伊予銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.iyobank.co.jp/about/ir/disclosure/>)
- ・ 岩手銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.iwatebank.co.jp/company/library/disclosure.html>)
- ・ 愛媛銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.himegin.co.jp/stockholder/library/disclosure.html>)
- ・ 大分銀行「ディスクロージャー」 (<https://www.oitabank.co.jp/kabunushi/kaiji/disclosure/>)
- ・ 大垣共立銀行「地域密着型金融」 (<https://www.okb.co.jp/about/csr/>)
- ・ 鹿児島銀行「統合報告書・ディスクロージャー誌関連」 (https://www.kagin.co.jp/investor/ir_library/disclosure.html)
- ・ 神奈川銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.kanagawabank.co.jp/public/disclosure.html>)
- ・ 北日本銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.kitagin.co.jp/ir/disclosure/>)
- ・ 紀陽銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.kiyobank.co.jp/investors/ir/disclosure/>)
- ・ きらやか銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.kirayaka.co.jp/aboutus/ir/disclosure/>)
- ・ 金融庁「中小・地域金融機関一覧」 「ディスクロージャー一覧」 (<https://www.fsa.go.jp/policy/chugokushinbou.html>)
- ・ 京葉銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.keiyobank.co.jp/ir/library/disclosure/>)
- ・ 埼玉りそな銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.resona-gr.co.jp/holdings/investors/ir/disclosure/>)
- ・ 佐賀銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.sagabank.co.jp/ir/disclosure/>)
- ・ 佐賀共栄銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.kyogin.co.jp/about/ir/disclosure/>)
- ・ 滋賀銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.shigagin.com/investor/file/disclosure.html>)

・四国銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.shikokubank.co.jp/profile/disclosure/>)

・静岡銀行「地域密着型金融、金融仲介機能の取り組み状況」

(https://www.shizuokabank.co.jp/companyinfo/csr_report/economy/index.html)

・七十七銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.77bank.co.jp/77bank/ir/disclosure.html>)

静岡中央銀行「地域密着型金融推進計画」 (https://www.shizuokachuo-bank.co.jp/about/chiiki-ks_plan.html)

・清水銀行「金融仲介機能のベンチマーク実績」

(https://www.shimizubank.co.jp/aboutus/approach/pdf/benchmark_29.pdf)

・十六銀行「地域密着型金融の取組みに対応する金融仲介機能のベンチマーク」

(<https://www.juroku.co.jp/aboutus/kouken/tiiki/>)

・荘内銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.shonai.co.jp/investor/>)

・常陽銀行「ディスクロージャー誌」 (https://www.mebuki-fg.co.jp/shareholder/ir_library/disclosure/)

・仙台銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.sendaibank.co.jp/aboutus/ir/disclosure/>)

・大光銀行「統合報告書・ディスクロージャー誌」 (<https://www.taikobank.jp/ir/disclosure/>)

・大東銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.daitobank.co.jp/investor/library/disclosure/>)

・第四北越フィナンシャルグループ「統合報告書・ディスクロージャー誌」

(<https://www.dhfg.co.jp/financial/ir/disclo/backnumber.html>)

・千葉銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.chibabank.co.jp/company/ir/library/disclosure/>)

・千葉興業銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.chibakogyo-bank.co.jp/ir/disc/>)

・中国銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.chugin.co.jp/stockholder/keiei/disclosure/>)

・筑波銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.tsukubabank.co.jp/ir/disclosure/>)

・東邦銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.tohobank.co.jp/company/ir/library/disclosure/>)

・東北銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.tohoku-bank.co.jp/ir/library/disk/>)

・東和銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.towabank.co.jp/whatstowa/whatstowa-3.html>)

- ・鳥取銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.tottoribank.co.jp/ir/financial/disc/index.html>)
- ・富山銀行「金融仲介機能の発揮による 地域活性化に向けた取組み」

(<https://www.toyamabank.co.jp/pages/kabunushi/media/benchmark/190702.pdf>)

- ・富山第一銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.first-bank.co.jp/ir/disclo.html>)
- ・長崎銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.nagasakibank.co.jp/top/top02/index13.html>)
- ・長野銀行「地域密着型金融の取組み状況」 (<https://www.naganobank.co.jp/site/houjin/chiikisuishin.html>)
- ・長野銀行「地域密着型金融の取組み状況」 (<https://www.naganobank.co.jp/site/houjin/chiikisuishin.html>)
- ・名古屋銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.meigin.com/ir/disclosure/index.html>)
- ・南都銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.nantobank.co.jp/investor/report/disclosure/>)
- ・西日本シティ銀行「ディスクロージャー誌」

(https://www.ncbank.co.jp/kabunushi_toshika/disclosure_minidisclosure.html)

- ・八十二銀行「金融仲介機能のベンチマーク」

(https://www.82bank.co.jp/about/csr/pdf/ki_pdf_kinyu_190726.pdf)

- ・肥後銀行「ディスクロージャー誌」 (https://www.higobank.co.jp/aboutus/ir_library/disclosure/)
- ・百五銀行「地域密着型金融および金融仲介機能の発揮に向けた取組みについて」

(<https://www.hyakugo.co.jp/about/csr/chiiki/>)

- ・百十四銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.114bank.co.jp/ir/disclosure/>)
- ・福井銀行「地域密着型金融推進計画」 (<https://www.fukuibank.co.jp/aboutus/social/community/>)
- ・福岡中央銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.fukuokachuo-bank.co.jp/invest/discro.html>)
- ・ふくおかフィナンシャルグループ「FFG ディスクロージャー誌」

(<https://www.kumamotobank.co.jp/announcement/personal/y2022/20220727osirase.html>)

- ・福邦銀行「ディスクロージャー誌」 (https://www.fukuho.co.jp/ir/dis/dis_back_dis.php)
- ・北陸銀行(2019)「金融仲介の取組みについて」 (<https://www.hokuhoku-fg.co.jp/csr/docs/20191108.pdf>)
- ・北都銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.hokutobank.co.jp/profile/disc2022.htm>)
- ・北洋銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.hokuyobank.co.jp/ir/library/disclosure.html>)
- ・北海道銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.hokkaidobank.co.jp/ir/>)
- ・三重銀行「中小企業の経営改善及び地域活性化のための取組み状況」
(<https://www.33bank.co.jp/release/back-number/2019/miebank/pdf/20190729.pdf>)
- ・みちのく銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.michinokubank.co.jp/about/investor/disclo/disclo/>)
- ・南日本銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://nangin.jp/ir/disclosure/>)データ取得日
- ・宮崎銀行「ディスクロージャー誌」 (https://www.miyagin.co.jp/kabunushi/ir/c_disclosure/)
- ・武蔵野銀行「ディスクロージャー誌」
(https://www.musashinobank.co.jp/irinfo/financial/disclosure/index_a.html)
- ・山形銀行「ディスクロージャー誌」 (<https://www.yamagatabank.co.jp/investor/library/disclosure/>)
- ・山口フィナンシャルグループ「ディスクロージャー誌」 (<https://www.ymfg.co.jp/finance/disclosure.html>)
- ・山梨中央銀行(2018)「地域密着型金融推進および金融仲介機能の発揮に向けた取組状況」
(<https://www.yamanashibank.co.jp/assets/files/7537297153bc021ebff87faf03548bb9.pdf>)
- ・山梨中央銀行(2020)「地域密着型金融推進および金融仲介機能の発揮に向けた取組状況」
(https://www.yamanashibank.co.jp/files/chiikimiccyaku_jyokyo202007.pdf)